

⑩ 日本国特許庁 (JP)、

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭59--143566

⑬ Int. Cl.³
B 22 D 41/00
17/28
35/00

識別記号

庁内整理番号
7139--4 E
7819--4 E
7225--4 E

⑭ 公開 昭和59年(1984)9月26日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑮ 溶湯容器

番地

⑯ 実 願 昭58-38217

⑰ 出 願 昭58(1983)3月16日

⑱ 考 案 者 中島光謙

名古屋市北区彩紅橋通1丁目1

⑲ 出 願 人 メイチュー精機株式会社

名古屋市守山区金屋一丁目六十

二番地

⑳ 代 理 人 弁理士 佐竹弘

㉑ 実用新案登録請求の範囲

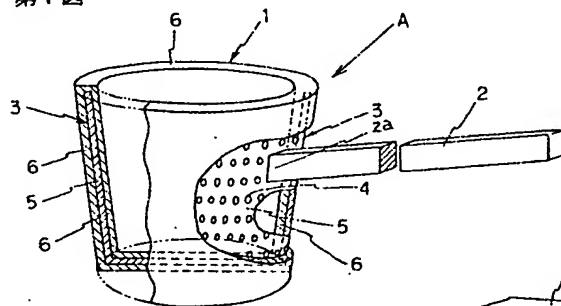
溶湯を汲み得るように形成された容器本体と、その容器本体に基部が連結されている取っ手とから成る溶湯容器において、上記容器本体は金属板等で形成された容器主要部に対してその内面にセラミックファイバーを圧着状に張付け具備させてあり、しかも上記取っ手の基部は上記容器主要部に固着してあることを特徴とする溶湯容器。

図面の簡単な説明

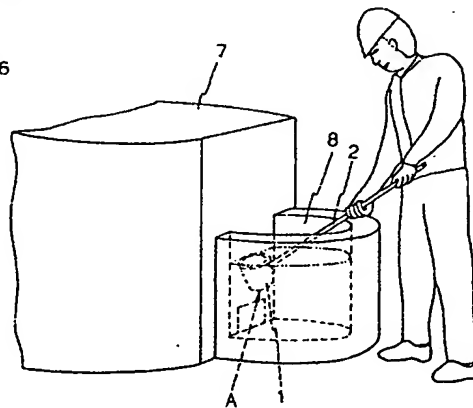
図面は本願の実施例を示すもので、第1図は溶湯容器の一部を切欠いて示す斜視図、第2図は使用状態を示す説明図、第3図は本願の溶湯容器と従来の鉄製溶湯容器における溶湯容器内保持時間と容器内溶湯温度の関係を示すグラフ。

A……溶湯容器、1……容器本体、2……取っ手、3……容器主要部、6……セラミックファイバー。

第1図



第2図



実開 昭59-143566(2)

第3図

